



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 ハリマ化成グループ株式会社
コード番号 4410 URL <http://www.harima.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 長谷川 吉弘

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務

(氏名) 金城 照夫

TEL 06-6201-2461

四半期報告書提出予定日 平成29年2月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	53,704	△12.9	3,032	43.8	2,769	△8.7	1,891	19.3
28年3月期第3四半期	61,648	0.2	2,108	105.9	3,032	122.6	1,585	253.9

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 668百万円 (—%) 28年3月期第3四半期 △420百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	72.91	—
28年3月期第3四半期	61.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	65,916	31,532	44.9
28年3月期	70,772	31,362	41.3

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 29,609百万円 28年3月期 29,234百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
29年3月期	—	8.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	72,000	△11.1	3,600	47.7	3,300	2.3	2,000	63.6	77.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	26,080,396 株	28年3月期	26,080,396 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	131,982 株	28年3月期	131,882 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	25,948,479 株	28年3月期3Q	25,948,670 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
参考資料	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国の景気は回復が続きました。中国の景気は緩やかに減速したものの、10月ごろから持ち直しの動きが続きました。一方、日本経済は、雇用が引き続き堅調に改善したものの、設備投資、企業収益の改善は足踏み状態でした。

当社グループを取り巻く経営環境は、海外事業につきましては、欧米を主力市場とするローター社の売上高は、為替の影響及び、原材料価格の下落による販売価格の修正があり、前年同四半期に比べ減少しました。しかしながら、コスト削減等により、利益は回復しました。国内事業につきましては、販売数量の減少に伴い、売上高は減少したものの、利益面では前年並みとなりました。

その結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高は537億4百万円となり、前年同四半期に比べ79億4千4百万円(△12.9%)の減収となりました。

利益面では、営業利益は30億3千2百万円となり、前年同四半期に比べ9億2千4百万円(43.8%)の増益となりました。経常利益は為替差損2億7千2百万円等により、27億6千9百万円となり、前年同四半期に比べ2億6千3百万円(△8.7%)の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は18億9千1百万円となり、前年同四半期に比べ3億6百万円(19.3%)の増益となりました。

当社グループの部門別経営成績の概況は次の通りであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、部門別の業績をより適切に評価するために費用の配賦基準を変更しております。以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の営業利益を変更後の営業利益に置き換えて比較しております。

①樹脂化成品

印刷インキ業界、塗料業界、自動車タイヤ等に使用される合成ゴムともに生産量が伸びませんでした。

当部門におきましては、印刷インキ用樹脂、塗料用樹脂、合成ゴム製造に使用される乳化剤ともに前年同四半期に比べ売上高が減少しました。

その結果、当部門の売上高は、138億6百万円となり、前年同四半期に比べ14億2千3百万円(△9.3%)の減収となりました。当部門の営業利益は6億2千7百万円と前年同四半期に比べ1億9千4百万円(△23.6%)の減益となりました。

②製紙用薬品

国内の製紙業界は、板紙生産量が前年同四半期に比べやや増加しましたが、印刷情報用紙は減少しました。米国は、新聞、印刷情報用紙の需要減少が続いており、紙・板紙生産量は減少しました。一方、中国の紙・板紙生産量はほぼ横ばいでした。

当部門におきましては、売上高および営業利益は前年同四半期を下回りました。

その結果、当部門の売上高は、121億7千3百万円となり、前年同四半期に比べ16億2千7百万円(△11.8%)の減収となりました。また、当部門の営業利益は販売促進および収益改善に努めましたが、12億2千7百万円と前年同四半期に比べ6百万円(△0.5%)の減益となりました。

③電子材料

当部門が主に関連する自動車業界の生産台数は、欧州、北米、中国は、前年同四半期に比べ上回ったものの、国内は前年同四半期に比べ横ばいとなりました。

当部門におきましては、自動車熱交換器用のろう付け材料、ソルダペーストの売上高は前年同四半期に比べ減少しましたが、半導体用機能性樹脂、導電性ペーストの販売が増加し、売上高は前年同四半期に比べ増加しました。

その結果、当部門の売上高は、39億8千2百万円となり、前年同四半期に比べ1億7千7百万円(4.7%)の増収となりました。当部門の営業利益は1億9千7百万円と前年同四半期に比べ2千4百万円(14.0%)の増益となりました。

④ローター

当部門の主要製品である印刷インキ用樹脂は、情報のデジタル化を背景として世界的に需要が低迷しておりますが、主力である欧州では、主原料であるトルロジンの安定的な調達が始まったこともあり、堅調に推移しました。南米、アジアは低調でしたが、欧州、北米が好調に推移したことにより、全体としては、販売数量が前年同四半期に比べ上回りました。

一方、粘接着剤用樹脂は、欧州、南米、アジアは、前年同四半期に比べ販売数量が増加しましたが、北米ならびにその他の地域では、低調に推移し、全体としては、前年同四半期に比べ販売数量が減少しました。

このような販売状況で、主原料であるロジン価格の世界的な下落に伴う販売価格競争が継続し、売上高は減少しましたが、合理化、コスト削減に努めた結果、利益面では前年同四半期に比べ大幅に改善しました。

その結果、当部門の売上高は223億9千8百万円で、前年同四半期に比べ51億5千9百万円(△18.7%)の減収となりました。利益面では主原料の安定供給が始まったことによる欧州事業の改善が大きく寄与した結果、当部門の営業利益は9億3千1百万円(前年同四半期は営業損失1億4千4百万円)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前期末に比べ48億5千6百万円の減少となりました。自己資本比率は44.9%となりました。増減の主なもの、流動資産では現金及び預金が13億7千2百万円減少し、主原料の価格低下に伴い、商品及び製品が11億1千6百万円減少、原材料及び貯蔵品が9億2千6百万円減少しました。負債では短期借入金が7億3千6百万円減少し、長期借入金(1年内返済予定の長期借入金を含む)は返済及び為替の影響により27億7千万円減少しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

世界経済は、緩やかながらも回復すると見込まれますが、米国新大統領による新たな経済政策や金融政策の影響が不透明であることや、中国を始めアジア新興国等の経済の先行き、英国のEU離脱問題など、先行きに不透明感が漂っています。

日本経済においては、所得や雇用の改善により緩やかな回復傾向にあるものの、当社グループにおきましては、為替変動などによる不透明な事業環境が続くことが見込まれます。

このような環境下、海外売上高比率が約60%を占める当社グループは、グローバルに展開する拠点網を活かし、世界各地域の経営環境や顧客ニーズの変化を的確に捉え、当年度を初年度とする、「中期経営計画 NEW HARIMA 2018」では、当社基盤事業において市場開拓及び新製品構築を優先して実施する項目を次のように分類して、新規事業の創出に繋げていきます。

①市場開拓は当社製品の競争力を活かし、成長が期待できる国内外市場を積極的に開拓します。

②新製品構築は基盤事業で培ったコア技術を基に顧客ニーズに合致した新製品を構築します。

③新規事業は当社に不足している技術、製品及び市場に関してM&A投資も含め成長市場での事業展開を目指します。

なお、当期(2016年4月1日から2017年3月31日)の通期の業績予想につきましては、2016年10月28日の第2四半期決算発表時の公表数字を修正しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間から適用し、2016年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は、軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2016年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,886,421	4,514,073
受取手形及び売掛金	18,993,378	18,745,636
商品及び製品	6,105,303	4,989,059
原材料及び貯蔵品	6,093,189	5,166,625
その他	1,936,995	2,235,851
貸倒引当金	△80,482	△95,308
流動資産合計	38,934,805	35,555,937
固定資産		
有形固定資産		
土地	9,645,375	9,339,999
その他(純額)	13,544,167	12,222,570
有形固定資産合計	23,189,543	21,562,569
無形固定資産		
その他	1,179,968	1,011,184
無形固定資産合計	1,179,968	1,011,184
投資その他の資産		
その他	7,475,354	7,793,749
貸倒引当金	△7,228	△7,194
投資その他の資産合計	7,468,126	7,786,555
固定資産合計	31,837,638	30,360,309
資産合計	70,772,444	65,916,247

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2016年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,879,291	7,331,266
短期借入金	8,185,837	7,449,593
1年内返済予定の長期借入金	2,341,220	1,402,240
未払法人税等	282,136	408,700
役員賞与引当金	49,450	57,680
その他	3,644,379	3,108,293
流動負債合計	22,382,314	19,757,773
固定負債		
長期借入金	11,743,069	9,911,508
長期預り保証金	752,981	744,681
役員退職慰労引当金	398,247	399,617
退職給付に係る負債	1,604,373	962,568
資産除去債務	47,958	48,210
その他	2,481,328	2,559,271
固定負債合計	17,027,958	14,625,857
負債合計	39,410,273	34,383,630
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,012,951	10,012,951
資本剰余金	9,744,379	9,743,959
利益剰余金	9,334,197	10,836,785
自己株式	△62,316	△62,381
株主資本合計	29,029,211	30,531,314
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,002,471	1,607,431
為替換算調整勘定	△319,712	△2,355,954
退職給付に係る調整累計額	△477,092	△173,380
その他の包括利益累計額合計	205,666	△921,903
非支配株主持分	2,127,292	1,923,205
純資産合計	31,362,170	31,532,616
負債純資産合計	70,772,444	65,916,247

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2015年 4月 1日 至 2015年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2016年 4月 1日 至 2016年12月31日)
売上高	61,648,798	53,704,279
売上原価	48,975,214	40,786,576
売上総利益	12,673,583	12,917,703
販売費及び一般管理費	10,564,978	9,885,008
営業利益	2,108,605	3,032,695
営業外収益		
受取利息	38,679	47,834
受取配当金	66,822	69,277
不動産賃貸料	86,332	87,156
為替差益	800,326	—
その他	305,729	135,430
営業外収益合計	1,297,889	339,700
営業外費用		
支払利息	294,728	239,731
為替差損	—	272,544
その他	79,169	90,594
営業外費用合計	373,898	602,870
経常利益	3,032,597	2,769,524
特別損失		
減損損失	—	12,270
特別損失合計	—	12,270
税金等調整前四半期純利益	3,032,597	2,757,254
法人税、住民税及び事業税	637,719	562,864
法人税等調整額	580,040	96,863
法人税等合計	1,217,759	659,727
四半期純利益	1,814,837	2,097,526
非支配株主に帰属する四半期純利益	229,631	205,711
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,585,205	1,891,814

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2015年 4月 1日 至 2015年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2016年 4月 1日 至 2016年12月31日)
四半期純利益	1,814,837	2,097,526
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△125,277	604,905
為替換算調整勘定	△2,209,283	△2,344,992
退職給付に係る調整額	98,934	311,201
持分法適用会社に対する持分相当額	26	54
その他の包括利益合計	△2,235,600	△1,428,830
四半期包括利益	△420,762	668,695
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△597,567	764,244
非支配株主に係る四半期包括利益	176,804	△95,548

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 2015年4月1日 至 2015年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	樹脂化成品	製紙用薬品	電子材料	ローター	計				
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	15,229,487	13,801,188	3,804,308	27,557,605	60,392,589	1,252,388	61,644,978	3,819	61,648,798
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	449,704	313,452	—	181,774	944,931	105,465	1,050,397	△1,050,397	—
計	15,679,192	14,114,640	3,804,308	27,739,380	61,337,521	1,357,854	62,695,376	△1,046,578	61,648,798
セグメント利益又は損失(△)	822,366	1,233,721	172,914	△144,963	2,084,039	△12,238	2,071,800	36,804	2,108,605

II 当第3四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	樹脂化成品	製紙用薬品	電子材料	ローター	計				
売上高									
(1) 外部顧客に対する売上高	13,806,129	12,173,902	3,982,227	22,398,400	52,360,660	1,313,527	53,674,188	30,091	53,704,279
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	194,895	188,563	—	103,529	486,988	103,608	590,597	△590,597	—
計	14,001,025	12,362,466	3,982,227	22,501,930	52,847,649	1,417,136	54,264,786	△560,506	53,704,279
セグメント利益	627,979	1,227,590	197,208	931,720	2,984,498	8,735	2,993,234	39,461	3,032,695

(注1)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に「不動産管理事業」等を含んでおります。

(注2)セグメント利益又は損失(△)の調整額は、棚卸資産の調整額等が含まれております。

(注3)セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

III 報告セグメントの変更等に関する事項(セグメント利益又は損失の測定方法の変更)

第1四半期連結会計期間より、セグメントの業績をより適切に評価するために費用の配賦基準を変更しております。なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は変更後の配賦基準に基づき作成したものを開示しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

2017年3月期 第3四半期決算短信
別紙ご参考資料

1. 設備投資額

	2016/3期		2017/3期	
	第3四半期(実績)	通期(実績)	第3四半期(実績)	通期(計画)
連結	21.9億円	29.7億円	13.9億円	26.0億円

2. 減価償却実施額

	2016/3期		2017/3期	
	第3四半期(実績)	通期(実績)	第3四半期(実績)	通期(計画)
連結	15.7億円	21.2億円	15.1億円	23.0億円

3. セグメント別売上高

	2016/3期		2017/3期	
	第3四半期(実績)	通期(実績)	第3四半期(実績)	通期(計画)
樹脂化成品	152.2億円	200.9億円	138.0億円	185.0億円
製紙用薬品	138.0億円	181.3億円	121.7億円	171.0億円
電子材料	38.0億円	50.0億円	39.8億円	54.0億円
ローター	275.5億円	361.2億円	223.9億円	293.0億円
その他	12.5億円	16.4億円	13.1億円	17.0億円
調整額	0.0億円	△0.1億円	0.3億円	-
合計	616.4億円	809.7億円	537.0億円	720.0億円

4. 海外売上高

	2016/3期		2017/3期	
	第3四半期(実績)		第3四半期(実績)	
	金額	比率	金額	比率
南北アメリカ	144.7億円	23.5%	113.5億円	21.1%
欧州	116.1億円	18.9%	101.0億円	18.9%
アジア、オセアニア	112.5億円	18.2%	91.9億円	17.1%
合計	373.4億円	60.6%	306.6億円	57.1%